

鹿児島港臨港道路(鴨池中央港区線)の

橋脚工事が始まります



臨港道路 約2.4km
(うち 橋梁区間 約1.1km)
(橋台 計2基、橋脚 計11基)

国土交通省 九州地方整備局
鹿児島港湾・空港整備事務所

撮影:令和3年9月

鴨池校区コミュニティ協議会 HP
(臨港道路情報掲載ページ)



■ 事業目的

南北約20kmに渡る鹿児島港において、港内の円滑な港湾物流の確保と周辺道路の交通混雑の緩和を目的として、鴨池港区から中央港区间に臨港道路をつくる事業を実施します。

■ 現地工事着手のご報告とご理解・ご協力をお願い

このたび、臨港道路をつくるにあたり11基ある橋脚の内、昨年つくった3基の中間に新たに2基の橋脚(P5、P7)をつくる工事を行います。工事はほぼ全ての工程が海上での作業となります。(作業イメージは裏面をご参照下さい)

作業期間中は、騒音や振動などが極力でないよう周辺環境に配慮して作業を行います。

地域の皆様にはご迷惑をおかけしますが、何卒、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

作業工程表

※ 工程は、天候・海象等により多少前後することがございます。

	令和3年			令和4年										
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
準備工	■	■	■											
仮設工		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
基礎工			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
躯体工								■	■	■	■	■	■	■
後片付け工														■

騒音・振動計



海上での「鋼管矢板」打ち込みに際しては、生活環境に配慮するため、陸上工事の場合に課せられる騒音・振動規制に準拠した作業を実施します。
騒音規制値:85db以下
振動規制値:75db以下

橋脚工事の作業イメージ

1 仮設工

どうぐい・どうわく
導杭・導枠設置



橋脚を支える基礎となる『鋼管矢板』
を海底地盤に鉛直に打ち込むための定
規の役割を果たす導杭・導枠を設置し
ます。

2 基礎工

こうかんやいた
鋼管矢板打設



油圧ハンマを使用し、導枠に沿って
『鋼管矢板』を海底地盤に打ち込みま
す。鋼管矢板は橋脚1基当たり24本
を使用し、円筒状に打ち込みます。これ
を『鋼管矢板井筒』と言います。

3 基礎工

井筒内掘削



橋脚は海底面よりも低い位置に設置
するため、『鋼管矢板井筒』の中の海底
を掘り下げます。
掘り出された土砂は所定の場所へ適切
に処分します。

4 基礎工

底板コンクリート打設・井筒内排水



井筒内掘削が完了したら、井筒内の
底から水が湧き出てくるのを塞ぐ蓋の
役割を果たす底板コンクリートを打設
します。その後、井筒内の海水を全て排
水し、海水面より下でも地上と同じ作
業環境をつくります。

5 躯体工

橋脚築造
(躯体コンクリート打設)



鋼管矢板井筒内に橋脚本体を造りま
す。足場、鉄筋及び型枠の設置を行いコ
ンクリートを打設、下から順番に造り
上げていきます。

6 基礎工

鋼管矢板切断・撤去



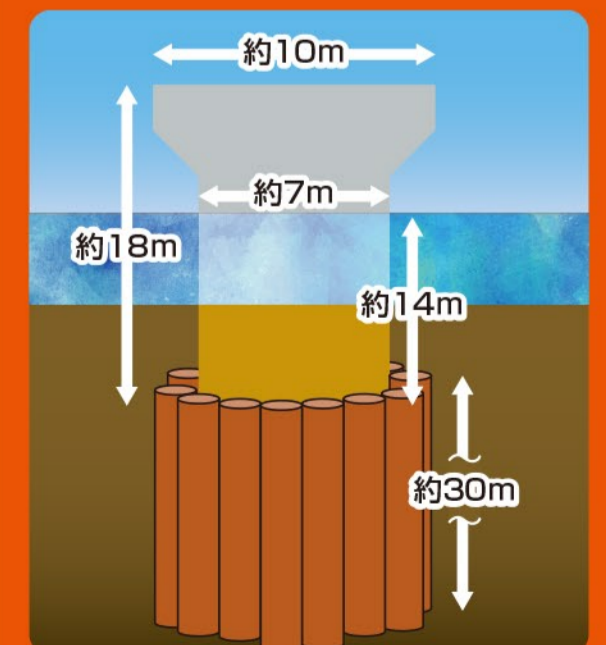
橋脚本体が出来上がったら、海面上
まで突き出ていた『鋼管矢板井筒』を海
底面付近で切断し取り除きます。

7 橋脚完成



橋脚の完成です。

橋脚の大きさは??



工事受注者

五洋建設株式会社

鹿児島橋梁工事事務所
現場代理人：鮎川 幹男
監理技術者：北島 孝哉
TEL：099-298-5346

発注者

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

九州地方整備局
鹿児島港湾・空港整備事務所
TEL：099-223-3296